



**非常時の安心・安全を
確保しつつ、
平常時の省エネ・快適性も
同時に実現。**

本補助事業により、太陽光発電・蓄電システムを導入し、非常時の電源を確保しつつ、平常時の大幅な省エネを実現。太陽光パネルは屋上への設置に加え、設置場所確保のため、ソーラーカーポートを採用した。LED化により、執務室が明るくなり作業効率がアップ。庁舎内にある議場の間接照明も暗い印象からLED化で明るく快適な空間へと様変わりした。空調設備は、従来の集中熱源方式から個別方式へ更新することにより、部屋別・方角別に最適化を図った。同時に換気設備も更新し、感染症対策も実現した。役場や保健センターを利用する住民からは「安心かつ快適になった」と喜ばれており、他の町立施設への展開も計画中である。

〔施主様の声〕

「地球環境、職員、住民のために、避難所の整備、CO₂削減、省エネ化と快適性を同時に実現」



玉村町町長 石川眞男 様

以前は集中熱源方式という非効率な空調設備を導入していたことから、空調稼働していても夏は暑く、冬は寒い状態で、扇風機やストーブを併用していたため、地球環境にも職員や利用者にも良くない状況でした。今回の補助事業で避難所として整備できただけでなく、CO₂削減、省エネ化と快適性も実現できたことにとっても満足しています。昨今の資材高騰や電気代の値上げ等を鑑みると、コロナ禍でも迷わず工事に踏み切って良かったと思っています。

「脱炭素化・電気代削減・室内環境改善のトリプル効果を得られました」



玉村町副町長 萩原保宏 様

今回の工事は地元の電気工事会社や水道工事会社に施工していただき、メンテナンス等もすぐ対応できる体制になっており、心強く思っています。本事業の概要は工事中から役場前の表示板やホームページ、広報紙で住民へPR。太陽光による発電状況を示すモニターを庁舎の入口に設置し、こちらも住民の環境意識の向上に一役買っています。脱炭素化・電気代削減・室内環境改善のトリプル効果が得られたことにも満足しています。

「ソーラーカーポートは住民へのアピールに。エマネージでさらなる運用改善を目指します」



玉村町役場 総務課係長 松田純一 様
玉村町役場 総務課主査 永井亮多 様

ソーラーカーポートは住民の目に留まりやすく、省エネ・防災強化のアピールとなり、満足しています。4か月累計で50.2トンのCO₂削減、電気料金を3～4割削減できています。パナソニックからは1週間に1回、エマネージの分析データとコメントをいただいております。運用改善に結び付けています。全国的に電力が逼迫しており、さらなる省エネを目指していきたいです。

導入した主な設備



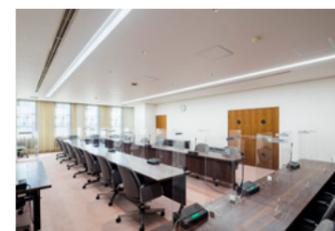
太陽光発電システム 71kW



ソーラーカーポート 30kW



リチウムイオン蓄電システム 119kWh



LED照明器具 1200台



分電盤



エマネージ



中央監視盤



空調設備



外調機



外調機